

## 2030年のあるべき姿(ビジョン)



弊社は、「SDGs(持続可能な開発目標)」に賛同し、世界の中の沖縄で活動する企業として持続可能な社会を実現を目指します。ZEH(ゼロエネルギーハウス)を推進しており、沖縄の高温多湿な気候でも快適な住居環境を実現する機能性の高い住宅を提供し、鉄筋コンクリート造においてもZEH住宅基準を満たす住宅を普及していきます。また、沖縄に多くある鉄筋コンクリート造の戸建て住宅・マンションなどをリノベーションすることで解体や建て替えに伴う廃材やCO2の発生を抑制し、環境に配慮した住みよい街づくりを行います。

## 認証期間において特に注力する活動・取組

取組概要		
経済	県産品の建築資材の利用	建築時に使用する資材について、県産品の建築資材を活用することにより、県内企業の発展に寄与することが出来る。また、リサイクル材を利用することにより、環境に配慮した施工を行うことが出来る。
社会	健康経営優良法人の認証を取得する	社員が健康的に活躍できる職場環境を目指して、健康経営優良法人に求められる基準をクリアし、認定取得のために健康診断の二次検診受診率の向上と、長時間労働の抑制に関する取組、喫煙率低減に向けた勉強会を行う。
環境	ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)仕様の住宅普及を促進する。	当社商品、省エネ木造「ココウチ」や、鉄筋コンクリート造の住宅に太陽光設備を搭載することでZEH仕様の住宅を普及していく。カタログやHPの作成を行い、標準提案に乗せていく。
ガバナンス	若手技術者や外部業者が、早期に建設技術や業務をキャッチアップするためのマニュアルを整備と活用を進める	ベテラン社員の技術を効率的に伝承するため、若手技術者の成長を促す育成プログラムを構築する。種類別の建築物施工に関するマニュアルの作成や、技術伝承塾の定期開催を行う。
地域課題への貢献	地域へのお祭り(子ども大綱引き)のスポンサーやボランティアに参加すると同時に、空きビルの再生などを通じて域内に新たな人の流れをつくり、包括的な地域活性化の取組に注力する	人口減・少子高齢化に伴い、中心地でも空きビル・空き店舗が地域で増えることが想定される。地域活性化へ取り組みとして地域活動への参加、空きビル等の利活用を推進していく。